

個人番号の利用及び特定個人

情報の提供に関する条例を制定

市立小・中学校へのエアコン整備に関する契約の締結を可決

マイナンバーに関する 新たな条例を制定

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる番号法では、個人番号が利用できる事務および行政機関の間での特定個人情報の情報連携等が規定されています。本市において、「個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」を新たに制定することにより、市が独自に実施している事務における個人番号の利用や、同一の機関内における特定個人情報の利用、さらには、市長部局と教育委員会との情報連携などが可能となります。また、特定個人情報保護委員会に認められた場合、条例で定めた事務についても、他の自治体等

との情報連携ができるようになります。

このことにより、添付書類の提出を省略できるケースが多くなり、市民の方々の負担が軽減され、利便性の向上が図られます。また、市では、保有する情報を有効に活用することが可能となり、効率性が高まるとともに、所得に応じた適正な給付が行われるなど、真に必要な方へのきめ細やかな支援が可能となります。なお、この条例は平成28年1月1日から施行となります。

討論

【賛成多数で原案可決】

マイナンバーは政府の都合で実施される制度のため反対（日本共産党）
この条例は、いわゆるマイナンバーを、市が独自に利用

るを得ません。

第3に、国民や市民の理解が置き去りになっていることです。10月以降、マイナンバーの報道が増え、一定の関心はあると思いますが、なぜこの制度が始まるのかなど、理解も納得も無のままスケジュールが進行しています。さらに、本人が拒否しても利用されることから、まさに政府の都合のみで実施される制度であります。

以上の理由から、マイナンバー制度については中止撤回こそ必要であり、市の独自利用は行うべきではありません。このため、この条例制定に反対します。

番号制度のメリットを生かすには本条例の制定が不可欠なため賛成（新政の会）

本条例は、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる番号法の規定に基づき、市民の利便性の向上や、行政事務の効率化を図るため、本市が独自に行う個人番号の利用、および特定個人情報の提供について定めるものです。番号制度は、社会保障や税

制度の効率性、透明性を高め、公平、公正な社会を実現するための制度であり、市民にとっても、各行政手続きにおける添付書類の削減など、負担の軽減や利便性の向上が図られます。

この番号制度のメリットを、本市が条例等により独自に実施している手当の支給や、医療費の助成などにも活用するためには、本条例の制定が不可欠と考えます。

この制度の導入に際し、個人情報の利用や管理等に関して個人情報の漏えいなどの懸念もありませんが、こうした懸念に対しては、個人情報を一元管理するのではなく、分散管理により、個人情報の集中化による情報漏えいリスクを回避しているほか、個人番号の利用範囲や情報連携の範囲を法令等で限定し、目的外の利用を禁止するなど、さまざまな対策が施されています。

執行部においては、個人番号や特定個人情報の取り扱いについて、万全な安全管理措置を講じ、適切な事務処理を行うとともに、市民サービスのさらなる向上に向けて尽力いただくことを要望し、賛成討論とします。

12月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 主 党	無 所 属
議案第 90 号	新市建設計画の一部変更 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定 (総務・建設・環境)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 92 号	市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 93 号	職員の給与に関する条例及び技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	×	○	○
議案第 94 号	水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 (建設)	原案可決	○	○	○	×	×	○	○
議案第 95 号	病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	×	○	○
議案第 96 号	税条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 97 号	保育の必要性の認定に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	放課後児童クラブ条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	介護保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 100号	国民健康保険税条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 101号	市民文化会館条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 102号	市立小・中学校普通教室等エアコン整備 P F I 事業契約の締結 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 103号	指定管理者の指定(ふじ支援センター、ゆりのき支援センター、リサイクルショップ、ひまわり園及びあおぞら) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 104号	指定管理者の指定(武里南保育所) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 105号	指定管理者の指定(市立体育施設及び都市公園) (教育環境・建設)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 106号	平成27年度一般会計補正予算(第3号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 107号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 108号	平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 109号	平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 110号	平成27年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 111号	平成27年度水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 112号	平成27年度病院事業会計補正予算(第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 113号	平成27年度下水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 114号	公平委員会委員の選任につき同意を求める[峯山達雄氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第 115号	教育委員会委員の選任につき同意を求める[川端知里氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第 116号	和解及び損害賠償の額を定めるについて (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 117号	平成27年度一般会計補正予算(第4号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対)

請願第 4 号	公民館の施設・設備・備品等の改善についての請願 (教育環境)	不採択	×	×	×	○	×	×	×
---------	--------------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	---

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

議第 16 号議案	ブラッドパッチ療法の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 17 号議案	夜間中学の整備と拡充を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 18 号議案	マイナンバー制度実施を中止し、廃止を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 19 号議案	消費税増税の中止を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 20 号議案	沖縄辺野古への米軍基地建設の断念を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	× ₋₁	×	○	○	×	×
議第 21 号議案	介護報酬の引き上げを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 22 号議案	環太平洋連携協定(TPP)への調印をせず、撤退を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 23 号議案	教育予算を大幅に増額し、ゆきとどいた教育の実現を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×
議第 24 号議案	「歯と口の健康づくり」推進条例の制定を求める決議 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○